

『平成29年度 美馬市医師会 多職種連携研修会』(9月14日18:30～20:45)を開催しました

今回のテーマ「人口減少社会に向かう医療介護の現状と将来予測」と題して、“自分の地域の特性を踏まえた対応をするにはどうすればよいか”について美馬市とつるぎ町内の医療・福祉・介護関係者の皆で考える機会としました。徳島県の地域医療構想や今後の医療と介護の連携について、県内の指導的立場にある徳島県保健福祉部 鎌村次長と徳島県医師会 山上介護保険委員会委員長からご示唆をいただきました。

講演を拝聴後、114名の出席者は14のグループに分かれて、自己紹介をしながら感想や今後の取り組みについて意見交換しました。現状と将来予測をしっかりと受け止め、“現在、療養を受けている方々の行き場がなくならないよう”“顔の見える連携からはらわたの見える連携へ”一人ひとりが考えていかなければならないことを再認した研修会でした。



